

ソフィアメディセミナー「特別企画シンポジウム」Vol.2

訪問看護ステーションの未来創り

～2018年介護保険改正＆診療・介護報酬ダブル改定を見据えた将来構想～

<平成30年1月27日(土)開催> 開催結果のご報告

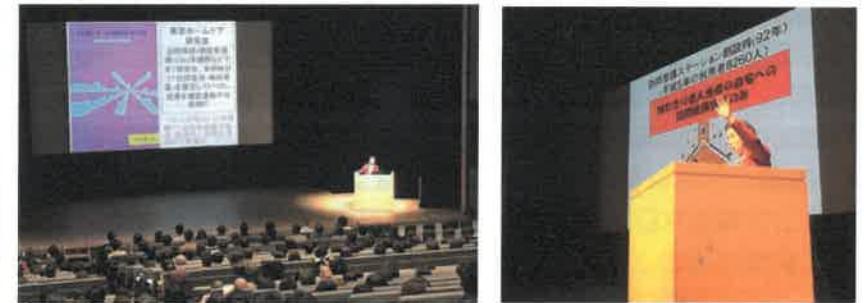
平成30年1月27日(土)、昨年に引き続き第2回目となるソフィアメディセミナー「特別企画シンポジウム」を開催いたしました。『訪問看護ステーションの未来創り～2018年介護保険改正＆診療・介護報酬ダブル改定を見据えた将来構想～』と題した今回のシンポジウムですが、当日は昨年を上回る約500名の方々が参加され、北は北海道から南は沖縄まで、遠方から多くのご来場がありました。本編の2つの基調講演、パネルディスカッションとともに、制度改定を目前にホットな話題が展開され、今後の実務に役立つ貴重な情報満載の大盛況のイベントとなりました。ここでは、写真とともにイベントの模様をお届けいたします。

～基調講演Ⅰ～

訪問看護ステーションの未来展望

一地域包括ケアシステムで
変える日本の医療

山崎 摩耶 様
(旭川大学 特任教授、元衆議院議員)



スタートとなる前半の基調講演Ⅰでは、山崎 摩耶様（旭川大学 特任教授、元衆議院議員）に、地域包括ケアシステムを主体とした訪問看護ステーションの未来展望について語っていただきました。

日本で訪問看護ステーションが創設された25年前から現在までの流れ、そして未来の展望を、諸外国の例などを交えた内容でお話しいただき、2018年は多様な事業やプレーヤーの需要増加に加え、さらに地域共存社会に向かっていく「改革の年」であるとのキーワードに、来年に向けさらに身が引き締まる思いでした。



～基調講演Ⅱ～

訪問看護への期待と 平成30年度報酬改定の動向

佐藤 美穂子 様
(公益財団法人日本訪問看護財団
常務理事)

基調講演Ⅱでは、佐藤 美穂子様（公益財団法人日本訪問看護財団 常務理事）より、来年度の報酬改定を踏まえた訪問看護ステーション運営についてお話しいただきました。

現状、訪問看護ステーション運営に様々な課題がある中で、量や質、機能など各ポイントにおいて、どういったことが訪問看護に求められているか、具体的な数値とともにお話しいただきました。また、来年度の報酬改定の動向についても、現在進められている審議内容をいち早く取り上げていただき、ホットなテーマと先生の示唆に、事業所運営におけるヒントを多く掴めたのではないでしょうか。

本シンポジウムの様子が、動画でもご覧いただけます！

教育・研修情報サイト「訪問看護エデュケーションパラーラー」にて、開催模様をまとめた動画配信する予定です。今回参加されなかった皆様も、動画で内容をご確認いただけますと幸いです。また、「ソフィアメディセミナー会員」「訪問看護エデュケーションパラーラー会員」の方におかれましては、講演の本編を撮影した記録動画もご覧いただけます。

詳細はHPをご覧ください。◆訪問看護エデュケーションパラーラー◆ <http://www.hokan-e-parlor.com/>

訪問看護ステーション・未来創りセッション

訪問看護ステーション事業：

現状の問題点の共有、そして10年先に適用する体制整備と変革視点とは！

＜ファシリテーター＞

穂谷 和弘 (株式会社スター・コンサルティンググループ
代表取締役)

＜パネリスト＞

佐藤 美穂子 (公益財団法人日本訪問看護財団 常務理事)
吉田 豊美 (エムスリーナースサポート株式会社 代表取締役)
吉田 秀樹 (株式会社N・フィールド 常務取締役)
大石 佳能子 (株式会社メディヴァ 代表取締役)
高丸 廉 (株式会社ホスピタリティ・ワン 代表取締役)
高橋 英太郎 (Buurtzorg services japan 株式会社 代表取締役)
信田 明 (ソフィアメディ株式会社 専務取締役) ※敬省略



弊社代表水谷の開会宣言からパネルディスカッションがスタートし、業界を牽引するトップランナー達が以下4つのテーマについて議論を行いました。現状課題の共有から入り、2025年以降を意識した経営戦略、安定のための取り組みとモデル例、複合サービスの展開など、訪問看護ステーション事業の現在から今後の未来を見据えるところまで、幅広く貴重な意見が飛び交いました。途中では在宅医療に対する熱い思いが語られたり、例え話に笑いも起りながら、目の前で繰り広げられる論議に会場は大いに盛り上がり、一体となって業界をボトムアップしていく意識が更に高まる有意義な時間となりました。

①:ステーション運営、制度、地域連携等で、実感する現状の課題について

②:経営合理化（人事／教育／内部統括／渉外・営業／会計等）への取組み。

また、経営を進めていく上での安定と成長方策、手の打ち方について

③:2025年以降も意識したステーション機能、展開、事業構造モデルについて

④:医療↔看護↔介護↔施設等複合経営を展開していく具体的な事業構造とそのメリットについて



企業ブースの様子

健全な志をもって着実に成長を成し遂げてきた経験豊富な経営者や専門家の方々のお話は、参加された皆様の心に響いたものと確信しています。



◆miniコラム◆ 2月の誕生花とその花言葉をご紹介♪ご自宅での観賞用に、誕生日の贈り物に、参考にしてみてはいかがでしょうか？

梅

立春を告げる梅は古来より日本人に愛されてきた花の一つです。美しく上品な佇まいに魅了され、いつの間にか観賞目的が主となっていました。

和歌や能、屏風画などの題材で取り上げることが多い梅は、その花言葉通り気品のある静かで優雅な姿が芸術面で愛され、また文化的な象徴ともいえるでしょう。

花言葉
高潔 気品
忠義 澄んだ心



フリージア

日本では菖蒲と水仙に似ていることから、菖蒲水仙とも言われています。その花の可憐さが人気です。また、香りも人気のフリージア。黄色や白はとても強い甘い香り、橙やピンク、紫は、やや甘酸っぱい香りがしてきます。

香雪蘭という名前で呼ばれることもあります。見ているだけであたたかな気分になれるフリージアにはぴったりの花言葉です。

白・親愛 黄・無邪氣
赤・純潔 紫・憧れ

